

# わたしたちの意見を市政に

## 牛久市中学生模擬議会

牛久市の将来を担う中学生に、地方自治の仕組みを学び、市の政策決定の過程や市議会の運営方法などを体験し理解しながら、牛久市のまちづくりにへの参画意識を持ってもらうため、8月25日、市議会議場で「平成22年度牛久市中学生模擬議会」を開催しました。市内各中学校の3年生15人が参加し、中学生から市政に対し新鮮味あふれるさまざまな質問が出され、市執行部も定例議会同様に熱心に答弁しました。



**○交通安全対策について…**  
市長 長坂雄大さん

「牛久市交通安全対策協議会」や「交通安全母の会」などの団体が、それぞれの役割を担い、交通安全対策を進めています。また、交通安全教化員による交通安全教室も、保育園・幼稚園・小中学校・子ども会・高齢者などを対象として、年間350回、延べ3万3千人の方々に行っています。



**○耕作放棄地の土地活用について…**  
市長 関智子さん

平成20年3月にバイオマスタウン構想をつくり、地域の資源が循環する仕組みに取り組んでいます。市の学校給食で使用している油には、耕作放棄



**○高齢化社会への対策について…**  
市長 福島悠太さん

棄地を再生して栽培された菜の花から作られた菜種油が使われ、廃食用油は集めて燃料化するなど、市内での循環の輪を広げています。また、今年から「就農定着サポート制度」をスタートさせ、現在5人の若者が耕作放棄地を再生する作業を行いながら、農作物の生産に励んでいます。

生活での問題解決に取り組む「地区社協」を牛久小学校区と牛久第二小学校区で設立しました。また、現在整備を進めている「見守り台帳」に登録されている方や、1人暮らしや外出のできない高齢者を、市・地域包括支援センター・地区社協・地域の皆さんと協力しながら見守り、高齢

### 中学生模擬議会議員(敬称略)

長坂雄大	牛久第一中学校
関智子	牛久第二中学校
福島悠太	牛久第二中学校
梅田響	下根中学校
杉原みのり	牛久南中学校
宮本浩行	牛久第二中学校
横田勇吾	牛久第三中学校
木口綾乃	牛久第一中学校
伊藤一志	下根中学校
藤原菜見	牛久第三中学校
菊次和	牛久南中学校
浅生志穂	牛久第三中学校
岡野大成	牛久第一中学校
関根百香	下根中学校
依田悠佑	牛久南中学校



**○子どもの学力向上について…**  
教育長 梅田響さん

者の皆さんが住み慣れた地域で生活できるように支援しています。



**○少子化対策について…**  
市長 杉原みのりさん

主流だった決められたルールに乗って基礎から積み上げていく「プログラム型」の学習だけでなく、一つのテーマにさまざまなルートから迫っていく「プロジェクト型」の学習も取り入れる必要があります。また、教科書や本から知識を得るだけではなく、実際に本物に触れて確かめたり、現実のものから新しいことを発見したりする体験的な学習も必要です。



**○農業発展のための対策について…**  
市長 宮本浩行さん

市で農業経営を目指す若い担い手を応援する「就農定着サポート制度」をスタートさせ、5人の若者を中心に農業を行う会社の設立を予定しています。この会社が年間を通して牛久の風土にあった作物を生産し、安定した農業経営を行うとともに、市が



この組織を通じて農業の後継者を育成することができる制度の確立を目指していきます。

○スポーツ広場の設置について…

横田勇吾さん



市長 身近で手軽にスポーツ活動などに利用できる公園の改修や新たな広場の整備を進めていきます。整備計画を立てるにあたっては、学校・行政区およびスポーツ団体などからさまざまな意見や提案をいただき、市民との協働により管理運営できるような、市民提案型による整備計画の策定手法を検討していきたくと考えています。

○市民の意見の聴取方法について…

木口綾乃さん



市長 市では、「市長への手紙」と名付けた用紙を、公共施設などに置いたり、「市民満足度調査」や、各行政区でご意見やご要望を伺う「市政懇談会」などを行い、より多くの市民の皆さんの声を伺うように努めています。

○市内施設の整備について…

伊藤一志さん



市長 10年ごとに、

市が仕事をする上で基本的な方針となる「牛久市総合計画」の作成を行っています。また、この総合計画を基に作成される「都市計画マスタープラン」も、総合計画に合わせて現在見直しを進めています。市民の皆さんが利用する公共施設の整備は、これらの計画に基づいて実施していきます。

○男女共同参画社会について…

藤原菜見さん



市長 市では、仕事と子育ての両立支援事業として、子育てサポート事業を行ってまいります。これは、サポートをしたい人を受けたい人が、それぞれ登録をすることにより、預かり保育、保育園などの送迎、家事支援などのサービスを受けられるものです。また、向台小学校の空き教室を利用した保育園を来年1月、来年の4月にはひたち野うしく幼稚園の隣接地に保育園を開園する予定です。

○自然と触れ合える施設について…

菊次和さん



市長 現在、向台小学校と東みどり野の間にある谷津田で調整池をつくることを計画している、その周囲にある森林も含めて

自然を残して、中を散策できるように自然に親しめる公園にする予定です。また、市民の皆さんの農業体験や森林内の草刈り体験などを通して、市民の皆さんとともに、生き物たちがすめる里山の環境を保全していきたいと考えています。

○市内学校同士の交流について…

浅生志穂さん



教育長 これまで

は、市内全校の生徒会役員が集まって他校の生徒会の取り組みや学校の問題点について議論し合うという場はありませんでした。これからは、児童会や生徒会が中心となり、どのような交流活動ができるのかを議論し、中学校区を単位として小中学校間の交流活動に積極的に取り組んでほしいと思います。

○ごみ問題への対策とリサイクル事業について…

岡野大成さん



市長 ごみ減量には、分別の徹底および生ごみの削減が大きな課題です。そのため、市では引き続きごみ減量に必要な情報発信に努めるとともに、出前講座を活用するなど、ごみ減量に対する市民のご理解とご協

力が得られるよう努めていきたいと考えています。

○健康対策について…

関根百香さん



市長 保育園・幼稚園・学校の敷地内禁煙および市役所などの公共施設を施設内禁煙としたのははじめ、「牛久市環境美化の推進に関する条例」にたばこの吸い殻の投げ捨て禁止を定めたり、「空気もきれいなお店」認証制度を制定しています。健康に及ぼす悪影響を防ぐため、喫煙と受動喫煙の害を理解していただく啓発普及と受動喫煙をさせない環境づくりを推進していきます。

○税金の使い道について…

依田悠佑さん



市長 教育費では、この春開校したひ

たち野うしく小学校のプール建設や牛久運動公園・奥野運動広場テニスコートの整備をはじめとして、市立図書館や生涯学習センター、総合運動公園の運営などを行っています。また、地震に強い校舎や体育館にするための改修を行い、児童・生徒の皆さんが快適に勉強や運動に専念できるよう、大切に税金を使っていきたいと考えています。